

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 10 月 30 日 (2014.10.30)

【公開番号】特開 2012-68013 (P2012-68013A)

【公開日】平成 24 年 4 月 5 日 (2012.4.5)

【年通号数】公開・登録公報 2012-014

【出願番号】特願 2011-198920 (P2011-198920)

【国際特許分類】

F 2 3 R 3/16 (2006.01)

F 2 3 R 3/28 (2006.01)

F 2 3 R 3/32 (2006.01)

【F I】

F 2 3 R 3/16

F 2 3 R 3/28 D

F 2 3 R 3/32

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 9 月 12 日 (2014.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 端部カバー (22) と、

(b) 上記端部カバー (22) の下流に配置された燃焼チャンバ (28) と、

(c) 上記端部カバー (22) 内に半径方向に配置された複数のノズル (24) と、

(d) 複数の伸縮式シュラウド (36) であって、各伸縮式シュラウドが上記ノズル (24) を囲んでいて、ターンダウン作動時に上記ノズル (24) から下流方向に上記燃焼チャンバ (28) 内に延び、ベース負荷作動時に上記端部カバー (22) 内に後退する複数の伸縮式シュラウド (36) と

を備える燃焼器 (14) であって、上記シュラウド (36) が内壁表面 (38) 及び外壁表面 (40) を含む、燃焼器 (14)。

【請求項 2】

各伸縮式シュラウド (36) が前記ノズル (24) から下流方向に少なくとも 5 インチほど前記燃焼チャンバ (28) 内に延在する、請求項 1 記載の燃焼器 (14)。

【請求項 3】

前記内壁表面 (38) 又は外壁表面 (40) の少なくとも 1 つを貫通する複数のアパーチャ (44) をさらに含む、請求項 1 又は請求項 2 記載の燃焼器 (14)。

【請求項 4】

各伸縮式シュラウド (36) が前記内壁表面 (38) 及び外壁表面 (40) 間に空洞 (42) を含む、請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項記載の燃焼器 (14)。

【請求項 5】

各伸縮式シュラウド (36) が前記端部カバー (22) に固定される、請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項記載の燃焼器 (14)。

【請求項 6】

各伸縮式シュラウド (36) を伸展及び後退させるための手段をさらに含む、請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項記載の燃焼器 (14)。

【請求項 7】

(i) 圧縮機 (1 2) と、

(i i) 上記圧縮機の下流に設けられた請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項記載の燃焼器 (1 4) と、

(i i i) 上記燃焼器の下流のタービン (1 6) と
を備えるガスタービン (1 0) 。